

# 平成22年度 事業報告書

1. 社協組織の充実と会員の増加

(1) 会員募集加入状況

\* 上段は平成 22 年度実績・下段は平成 21 年度実績

区 分	加 入 数	金 額	増 減 額	加入率
一 般・賛 助	4, 7 7 7 件	2, 4 4 8, 0 0 0 円	▲ 8 4, 0 0 0 円	6 4 %
	4, 9 4 2 件	2, 5 3 2, 0 0 0 円		6 5 %
法 人 会 員	8 4 社	5 4 6, 0 0 0 円	1 1 7, 0 0 0 円	/
	6 7 社	4 2 9, 0 0 0 円		
そ の 他	町外等	7, 0 0 0 円	8 5 0 円	
		6, 1 5 0 円		
合 計		3, 0 0 1, 0 0 0 円	3 3, 8 5 0 円	
		2, 9 6 7, 1 5 0 円		

(2) 理事会及び評議員会の開催について

ア. 理事会

第 1 回 平成 2 2 年 5 月 1 9 日

議案第 1 号 平成 2 1 年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会事業報告について

議案第 2 号 平成 2 1 年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計決算について

- 議案第 3号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会顧問の選任同意について
- 議案第 4号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会評議員の選任同意について
- 議案第 5号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会心配ごと相談所設置及び運営に関する規程の一部改正について
- 議案第 6号 大口社協デイサービスセンター運営規程の一部改正について
- 議案第 7号 大口社協居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について
- 議案第 8号 大口社協訪問介護事業所運営規程の一部改正について
- 議案第 9号 大口社協訪問介護（介護予防訪問介護）事業所運営規程の一部改正について

第2回 平成22年8月25日

- 議案第10号 平成22年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）について
- 議案第11号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会総合福祉相談事業実施要綱の制定について

第3回 平成22年10月28日

- 議案第12号 「第22回大口町福祉のつどい」に係る被表彰者選考について
- 議案第13号 大口社協デイサービスセンター運営規程の一部改正について

第4回 平成23年3月17日

- 議案第14号 平成23年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会事業計画について
- 議案第15号 平成23年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計予算について
- 議案第16号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会評議員の選任同意について
- 議案第17号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決に係る第三者委員の選任について

イ. 評議員会

第1回 平成22年5月26日

- 議案第 1号 平成21年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会事業報告について
- 議案第 2号 平成21年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計決算について
- 議案第 3号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会理事の選任について

第2回 平成23年3月29日

- 議案第 4号 平成23年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計事業計画について
- 議案第 5号 平成23年度社会福祉法人大口町社会福祉協議会一般会計予算について
- 議案第 6号 社会福祉法人大口町社会福祉協議会理事の選任について

## 2. 広報活動

- (1) 「おおぐち社協だより」を4月・7月・10月・1月の年4回発行した。  
 (2) 社協のホームページを運営し、社協事業等の内容を公表するとともに事業への参加及び協力を図った。

## 3. ボランティア活動の強化と拡大

- (1) ボランティア登録者状況（ボランティア活動保険加入者数）について \* 上段は平成22年度実績・下段は平成21年度実績

	団体数	人数	男性	女性
グループ	49	990人	346人	644人
	44	1,084人	424人	660人
個人		3人	1人	2名
		5人	2人	3人
計		993人	347人	646人
		1,089人	426人	663人
増減人員		▲96人	▲79人	▲17人

- (2) ボランティア養成講座開講状況について

講座名	日数	受講者数	目的
レクリエーション ボランティア講座	3日	30名 (延べ)	・簡単なレクリエーションを習得し、地域等でのサロン活動や行事に生かして活用できるような講座を開催した。
災害救援ボランティア コーディネーター養成講座	5日	84名 (延べ)	・災害時のボランティアと住民との派遣・調整を担う「ボランティアコーディネーター」を養成する講座を開催した。講座内容は講義・図上訓練・講演会・ボランティアセンター立ち上げ運用訓練・防災施設見学等実践重視で行った。

- (3) 広報等の活動について  
「おおぐち社協だより」、社協ホームページ、編集ボランティアOZ発信の「ボランティア情報局」、まみーぽけっと発信「大口子育て情報『ぎゅっと』」による情報提供を行った。
- (4) ボランティアの派遣状況について  
障がい者（個人・団体）、福祉実践教室（福祉授業）、町事業（体育祭・防災訓練・各種講演会）、社協事業（障がい者スポーツ大会、ふくしわくわくランド・福祉のつどい）、各地区主催 防災訓練
- (5) 大口町ボランティア連絡協議会主催の「夏休みボランティアサークル開放」事業を後援した。 10団体
- (6) 大口町ボランティア連絡協議会、大口町ボランティアセンター運営委員会合同研修会を平成23年1月14日に開催した。災害についての見識を深めるため、午前中に陸上自衛隊春日井駐屯地を見学し、午後の部では春日井市社会福祉協議会で春日井市災害ボランティアコーディネーター連絡会と防災についての意見交換会を実施した。 32名
- (7) 西尾張ブロック16市町村社会福祉協議会による「平成22年度西尾張ブロックボランティアフェスティバル」を実施した。今年度は「高めよう地域力～つなげて広げて支えあう～」をテーマに1月30日岩倉市総合体育文化センターと岩倉市ふれあいセンターの2会場で開催した。 8名
- (8) ボランティア団体への活動費を助成した。 16団体

#### 4. 児童福祉事業

- (1) 福祉実践教室及び体験学習を実施し福祉教育を推進した。 15教室
- (2) 子育てサークル活動を支援した。
- (3) 「おもちゃ病院 おおぐち」の活動を支援した。
- (4) 夏休み親子福祉教室を平成22年8月26日、介助犬協会「シンシアの丘」に訪問し、実施した。
- (5) 青少年等ボランティア福祉体験学習事業を実施した。 12施設 42名

#### 5. 老人福祉事業

- (1) 85歳以上の方を対象に「高齢者肖像事業」を実施し記念写真を贈った。 22名
- (2) 80歳以上の単身・高齢者世帯の方に対し大口町水彩画クラブによる絵手紙を添えて「おせち料理」を民生委員に協力をいただき配布した。 単身…63世帯・高齢者世帯…27世帯
- (3) 「敬老の日」を期に町内施設が実施する敬老会に社協会長が出席し祝品を贈った。 150名
- (4) 町の敬老事業において「敬老の日」のお祝いを贈った。 254名

## 6. 心身障がい児者福祉事業

- (1) 大口町障がい者スポーツ大会運営委員の企画運営により「第25回大口町障がい者スポーツ大会」を開催した。 約300名
- (2) 視覚障がい者への音訳ボランティアサークルによるカセットテープ・CDを利用した「声の広報」サービス、点訳サークルによる点訳サービス及びバリアフリー化支援ソフトを介し、ホームページより福祉情報を発信した。
- (3) 「在宅重度障がい児（者）支援事業」を実施した。 18名
- (4) 重度身体障がい者日帰り事業（通称：晴れ晴れ会）を平成23年3月27日、扶桑文化会館にて実施。小遊三・鳳楽・南光の三つ巴競演会を鑑賞した。 10名
- (5) 「大口おもちゃ図書館」を開館し活動を支援した。（移動おもちゃ図書館含む）

## 7. 母子父子福祉事業

- (1) ひとり親家庭親子ふれあい事業を平成22年8月7日に開催した。（富士サファリパーク） 16家族 39名
- (2) 母子家庭等に対する就業支援として「就業相談日」を月2回設けた。
- (3) 小学校、中学校入学のひとり親家庭を対象にお祝い金を贈った。 8名

## 8. 福祉関係団体の育成・助成

- (1) 福祉関係団体を助成し事業の推進を図った。

団 体 名	金 額	団 体 名	金 額
身体障害者福祉協会	450,000円	遺 族 会	380,000円
心身障害児（者）親の会	110,000円	母子寡婦福祉会	80,000円
更生保護女性会	10,000円	保 護 司 会	10,000円
尾北地区 聴覚障害者福祉協会	10,000円	尾北精神障害者家族会	20,000円

9. 共同募金事業

共同募金実績

\*上段は平成22年度実績・下段は平成21年度実績

赤い羽根共同募金 10月1日 ～12月31日	目標額	募金方法別実績額		増減額	達成率				
		個別	法人						
3,113,000円		個別	11区	2,498,645円	995円	95%			
			11区	2,497,650円					
		法人	3社	55,000円	▲10,000円				
			4社	65,000円					
		街頭	5回	63,416円	1,249円				
			3回	62,167円					
		3,466,000円		職域	25社		327,651円	10,463円	86%
					29社		317,188円		
				その他	3件		10,591円	▲20,830円	
					6件		31,421円		
合計				2,955,303円	▲18,123円				
				2,973,426円					

歳末たすけあい募金 12月1日 ～12月31日	目標額	募金方法別実績額		増減額	達成率	
		個別	職域			
137,000円		個別	4回	57,900円	▲4,319円	114%
			1回	62,219円		
		職域	18社	98,868円	68,020円	
			17社	30,848円		
		法人	0社	0円	0円	
			0社	0円		
		その他	0件	0円	▲30,955円	
			3件	30,955円		
		合計		156,768円	32,746円	
				124,022円		

136,000円

(2) 一般募金配分金事業

平成21年度一般募金（赤い羽根共同募金）実績額の約86%の配分を受け、老人福祉、障害児者福祉、児童・青少年福祉、母子・父子福祉、福祉育成・援助活動、ボランティア活動の合計20事業に活用した。

(3) 歳末たすけあい募金配分金事業

器具（ボランティア室のPC）の整備を図った。

10. 在宅福祉サービス3事業所を経営

(1) 大口社協居宅介護支援事業所（介護・介護予防）

(2) 大口社協訪問介護事業所（介護・介護予防・障害者自立支援・町受託事業・独自事業）

(3) 大口社協デイサービスセンター（介護・介護予防・町受託事業・独自事業）

(4) 毎月行う3事業所の経営会議により経営強化に努めた。

ア. 大口社協訪問介護事業所

\* 上段は平成22年度実績・下段は平成21年度実績

区 分	居 宅 介 護 等	軽度生活援助	自立支援法	合 計
登録者数	41名	6名	24名	71名
	41名	7名	25名	73名
増 減	0名	▲1名	▲1名	▲2名
収 入	20,991,622円	670,000円	7,013,840円	28,675,462円
	21,204,906円	680,000円	7,224,020円	29,108,926円
増 減	▲213,284円	▲10,000円	▲210,180円	▲433,464円

イ. 大口社協デイサービスセンター \*上段は平成 22 年度実績・下段は平成 21 年度実績

区 分	通 所 介 護	生きがい活動支援	合 計
登録者数	予 11名、介 17名	10名	38名
	予 12名、介 10名	14名	36名
増 減	予 ▲1名、介 7名	4名	2名
収 入	21,552,477 円	2,464,100 円	24,016,577 円
	16,453,332 円	2,558,100 円	19,011,432 円
増 減	5,099,145 円	▲94,000 円	5,005,145 円

ウ. 大口社協居宅介護支援事業所 \*上段は平成 22 年度実績・下段は平成 21 年度実績

区 分	予 防	介護度 1～2	介護度 3～5	合 計
登録者数	10名	34名	21名	65名
	11名	37名	15名	63名
増 減	▲1名	▲3名	6名	2名
収 入	490,824 円	7,249,284 円		7,740,108 円
	530,910 円	7,124,000 円		7,654,910 円
増 減	▲40,086 円	125,284 円		85,198 円

1 1. 福祉関連事業

(1) 総合福祉相談窓口を常設した。

利用状況

相談 件数	相談内容																				男女別	
	生計	年金	職業 生業	住宅	家族	結婚	離婚	医療	精神	法律 人権	DV	財産	貸付	児童 母子	教育	障がい 者福祉	母子父 子福祉	老人 福祉	苦情	その他	男性	女性
20件	6件	1件	0件	1件	0件	0件	1件	件	4件	0件	0件	2件	0件	0件	1件	0件	1件	4件	2件	9件	6件	14件

※昨年度相談件数：27件

(2) 心配ごと相談事業＝毎月4回、社会福祉協議会相談室で開設した。

開催日 第1、第3水曜日：午前10時～午後3時30分 第2、第4水曜日：午後1時30分～午後3時30分

利用状況

相談 件数	相談内容																				男女別	
	生計	年金	職業 生業	住宅	家 族	結 婚	離 婚	健康 衛生	医 療	精神 衛生	人権 法律	財 産	事 故	児童 福祉 母子 保健	教育 青少年	心身 障害 者児 福祉	母子福祉 父子福祉	老人 福祉	苦情	その他	男性	女性
39件	2件	0件	2件	1件	6件	0件	10件	0件	1件	4件	0件	0件	0件	1件	1件	4件	9件	0件	1件	4件	7件	30件

昨年度相談件数：47件 ※実件数は39件だが、それぞれの相談で複数内容該当する場合があります、その相談件数は42件となる。

(3) 貸付事業

ア. 相談状況 ※上段は平成22年度実績・下段は平成21年度実績

相 談 件 数	相 談 内 容				男 女 別	
	生 活	医 療	就 学	その他	男 性	女 性
67件	58件	2件	6件	2件	36名	31名
75件	64件	3件	8件	0件	42名	33名

※実件数は67件だが、それぞれの相談で複数内容該当する場合があります、その相談件数は68件となる。

イ. 県くらし資金(原資:愛知県社会福祉協議会) 町くらし資金(原資:大口町社会福祉協議会)

※上段は平成22年度実績・下段は平成21年度実績

種 類	件 数	累計貸付金額	支払免除額	累計償還額	未償還額
県くらし資金	7件	253,000円		60,000円	193,000円
	9件	353,000円		155,000円	198,000円
町くらし資金	28件	962,000円		163,000円	799,000円
	72件	1,535,000円	402,000円	707,000円	828,000円

ウ. 生活福祉資金(原資:愛知県社会福祉協議会)

種 類	件 数	貸付金額 (元金)
福祉費	3件	1,480,000円
教育支援費	10件	10,002,000円
緊急小口	6件	500,000円
離職者支援資金	1件	2,400,000円
総合支援資金	6件	3,203,000円
計	26件	17,585,000円

(4) 器具及び車両貸出事業

\*上段は平成22年度実績・下段は平成21年度実績

種 類		種 類	
車いす・松葉杖	112件	福祉車両	26件
	153件		34件
綿菓子・ポップコーン機・かき氷機	25件	その他	19件
	32件		1件
		計	182件
			220件

(5) 平成22年11月13日、丹羽郡社会福祉協議会(事務局:大口町社会福祉協議会)主催の「ふれあいグラウンドゴルフ大会」で、児童(64名)・高齢者(87名)・障がい者(24名)が混成チームとなり交流を図った。 207名

(6) 平成22年11月6日、ふれあいまつりでボランティアサークル・福祉団体・中学生ボランティアの参加もと「ふくしわくわくランド」を開設し、福祉について町民への周知と啓発をした。

(7) 平成22年11月20日、福祉関係者を一同に会し「第22回大口町福祉のつどい」を開催し、顕彰及び三味線の演奏会を行った。後半に民謡内藤流 藤栄会 内藤千賀弘・内藤真次・三味線グループ”Pure”による津軽三味線演奏会を実施した。

顕彰17名・3団体

(8) 日常生活自立支援事業相談窓口を常設し事業の啓発に努めた。

利用者2名